2026年12月請求分燃料費調整のお知らせ

2026年10月30日
東邦ガス株式会社

当社の電気料金につきまして、2026年12月請求分の燃料費調整単価を確定しましたのでお知らせいたします。
今回の調整は、低圧は2026年10月29日公表の「2026年7月～2026年9月」の貿易統計価格、高圧（500kW未満）は2026年10月29日公表の「2026年9月」の貿易統計価格、高圧（500kW以上）および特別高圧は2026年9月29日公表の「2026年8月」の貿易統計価格に基づき算定したものです。
なお、高圧および特別高圧は、HH（ヘンリーハブ）価格調整単価および卸市場価格調整単価を反映した燃料費調整を実施いたします。

2026年12月請求分燃料費調整単価（税込）

【低圧】	【高圧（500kW未満）】	【高圧（500kW以上）】	【特別高圧】
＋5.38 円／kWh	＋5.93 円／kWh	＋5.41 円／kWh	＋5.34 円／kWh

標準モデル※1での1か月あたりの電気料金

2026年12月請求分※2	2026年11月請求分※3	対前月増減
12,348円	11,480円	＋868円

※1 ファミリープラン、契約電流40A、320kWh／月
※2 電気料金には、消費税等相当額、再生可能エネルギー発電促進賦課金(4.18円/kWh)を含みます。
2026年11月1日実施の電気料金プラン約款に基づき算定しています。
※3 電気料金には、消費税等相当額、再生可能エネルギー発電促進賦課金(4.18円/kWh)を含みます。
2025年1月1日実施の電気料金プラン約款に基づき算定しています。

1．低圧の場合

［平均燃料価格の算定］

＜換算係数＞原油換算係数×熱量構成比

	原油価格	106,431	円／kl	×	0．0275
	LNG価格	116,778	円／t	×	0．4792
＋）	石炭価格	23,590	円／t	×	0．4275

↓ （10円の位で四捨五入）

平均燃料価格 69,000 円／kl

［燃料費調整単価の算定］

＜基準単価＞燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

$$\text{燃料費調整単価（税込）} = \left(\text{平均燃料価格}\ 69{,}000 - 45{,}900\right) \times \frac{23.3\text{銭}}{1{,}000}$$

$$= 538.23 \text{ 銭}$$

↓ （小数点以下第1位で四捨五入）

＋5.38 円／kWh

2. 高圧(500kW未満)の場合

[平均燃料価格の算定]

					＜換算係数＞原油換算係数×熱量構成比 ↓
	原油価格	99,432	円／kl	×	0.2845
	LNG価格	123,579	円／t	×	0.3302
＋)	石炭価格	22,704	円／t	×	0.3571

↓ (10円の位で四捨五入)

平均燃料価格 77,200 円／kl

[燃料費調整単価の算定]

＜基準単価＞燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動 ↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\text{平均燃料価格}\ 77{,}200 - 52{,}900\right) \times \frac{9.2\text{銭}}{1{,}000}$$

＋

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(23.6\text{銭} \times \frac{\text{HH価格}\ 2.907\ \$/\text{MMBtu}}{2.867\ \$/\text{MMBtu}} + 45.8\text{銭}\right) \times \frac{\text{平均為替レート}\ 157.49\ \text{円/\$}}{147.60\ \text{円/\$}} - 69.4\text{銭}$$

＋

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(\text{平均市場価格}\ 23\text{円}86\text{銭} - 12\text{円}16\text{銭}\right) \times 0.311$$

＝ 592.56 銭

↓ (小数点以下第1位で四捨五入)

＋5.93 円/kWh

3. 高圧（500kW以上）の場合

［平均燃料価格の算定］

＜換算係数＞原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格	102,687	円／kl	×	0．2845
LNG価格	117,871	円／t	×	0．3302
＋） 石炭価格	23,864	円／t	×	0．3571

↓ （10円の位で四捨五入）

平均燃料価格 76,700 円／kl

［燃料費調整単価の算定］

＜基準単価＞燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価（税込）} = \left(\text{平均燃料価格}\ 76{,}700 - 52{,}900\right) \times \frac{9.2\text{銭}}{1{,}000} +$$

HH価格調整単価（銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入）

$$\left(23.6\text{銭} \times \frac{\text{HH価格}\ 2.725\ \$/\text{MMBtu}}{2.867\ \$/\text{MMBtu}} + 45.8\text{銭}\right) \times \frac{\text{平均為替レート}\ 160.58\ \text{円}/\$}{147.60\ \text{円}/\$} - 69.4\text{銭} +$$

卸市場価格調整単価（銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入）

$$\left(\text{平均市場価格}\ 23\text{円}44\text{銭} - 12\text{円}16\text{銭}\right) \times 0.281$$

＝ 540.96 銭

↓ （小数点以下第1位で四捨五入）

＋5.41 円/kWh

4. 特別高圧の場合

［平均燃料価格の算定］

＜換算係数＞原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格	102,687	円／kl	×	0. 2845
LNG価格	117,871	円／t	×	0. 3302
＋） 石炭価格	23,864	円／t	×	0. 3571

↓ （10円の位で四捨五入）

平均燃料価格 76,700 円／kl

［燃料費調整単価の算定］

＜基準単価＞燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\text{平均燃料価格}\ 76{,}700 - 52{,}900\right) \times \frac{9.1\text{銭}}{1{,}000} +$$

HH価格調整単価（銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入）

$$\left(23.3\text{銭} \times \frac{\text{HH価格}\ 2.725\ \$/\text{MMBtu}}{2.867\ \$/\text{MMBtu}} + 45.2\text{銭}\right) \times \frac{\text{平均為替レート}\ 160.58\ \text{円}/\$}{147.60\ \text{円}/\$} - 68.5\text{銭} +$$

卸市場価格調整単価（銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入）

$$\left(\text{平均市場価格}\ 23\text{円}44\text{銭} - 12\text{円}16\text{銭}\right) \times 0.277$$

＝ 533.58 銭

↓ （小数点以下第1位で四捨五入）

＋5.34 円/kWh

（参 考）燃料価格

［低圧の場合］ ※2026年10月29日公表の貿易統計価格

	2026年7月	2026年8月	2026年9月	2026年7月～2026年9月平均
原 油（円／kl）	116,397	102,766	99,432	106,431
LNG （円／t）	109,207	117,871	123,579	116,778
石 炭（円／t）	24,201	23,861	22,704	23,590

［高圧（500kW未満）の場合］ ※2026年10月29日公表の貿易統計価格

	2026年9月
原 油（円／kl）	99,432
LNG （円／t）	123,579
石 炭（円／t）	22,704

［高圧（500kW以上）および特別高圧の場合］ ※2026年9月29日公表の貿易統計価格

	2026年8月
原 油（円／kl）	102,687
LNG （円／t）	117,871
石 炭（円／t）	23,864

以 上